

第 134 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 2 年 2 月 23 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 6 名
出席委員の氏名 小島 隆雄 大橋 民男 堂園 孝美 中山 智博
欠席委員の氏名 木村 敏彦 島田 貴司
放送事業者側出席 中丸 宗幸 須藤 一郎
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：出欠席者の確認。
本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。
会社側委員：鎌倉芸術館大ホール再開記念公演「ベートーベン交響曲第 9 番」を収録し放送しました。日本語で歌う「第九」歓喜の歌は好評を博しました。
委 員：年末恒例の演奏会が今回は年始に無事開催されて放送も高評価でした。
会社側委員：新番組「23 時のカマクラボ」は「23 時の魔法使い」の後継になります。男性二人のパーソナリティが様々な話題を追求します。
委 員：マニアックな雰囲気ですが有意義な雑学をイメージしております。
会社側委員：アニメやゲームに車から鉄道といったジャンルの話題など多岐に渡った内容が面白いと思います。
会社側委員：鎌倉アンティークス土橋正臣の「No Antique No Life」がリニューアルします。静かなジャズが流れるバーで素敵なストーリーが始まるという番組に鎌倉のテイストが深まると思います。
委 員：お洒落な内容の鎌倉テイストを楽しみにしております。
会社側委員：新番組「理系の森」は AI や宇宙工学などをもテーマにした新進の話題を楽しんでいただきます。
委 員：理系に疎い私にも楽しめそうな番組を期待しております。
会社側委員：鎌倉市では気候非常事態が宣言されましたが台風などによる倒木などはいまだに障害となっております。非常時への対応として送信機器の整備を計画しています。
委 員：抜本的対策としての送信所移転はどうなりましたか？
会社側委員：可能性を放棄してはおりませんが緊急の整備を優先したいと考えております。
委 員：最悪の事態を想定しての対策は無視できないと思います。可能な限り万全を期していただきたい。
会社側委員：老朽化した送信装置の整備を優先して早急に行いたいと思います。本日はありがとうございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日：なし
8. 審議機関の答申または意見の概要の公表：
 - ・公表の方法：①自社放送 ②事務所への備置き
③自社ホームページ (<http://kamakurafm.co.jp>) への掲載
 - ・公表の内容：番組審議会の議事録
 - ・公表年月日：令和 2 年 3 月 1 日
9. その他の参考事項：なし